

## 施設園芸・植物工場展(GPEC)に当社が出展

7月20日～7月22日まで、「王様トマト」シリーズ、環境制御システムなどをご紹介します

サカタのタネは「施設園芸・植物工場展 2022」に出展します。

「施設園芸・植物工場展 2022」は施設園芸・植物工場に特化した日本で唯一の展示会で、今年7回目を迎えます。当社はおすすめの大玉トマト品種や台木トマト、環境制御システム「Arspout (アルスプラウト)」、育苗資材「ジフィーセブンC」などを紹介します。

「施設園芸・植物工場展 2022」

- 出展日：2022年7月20日（水）～22日（金）
- 場所：東京ビッグサイト 南3・4ホール 東京都江東区有明3-11-1
- サカタのタネ出展ブース番号：F-07

<https://www.gpec.jp/>

● 展示内容：

- ・ 大玉トマト「王様トマト」

テーマ：「王様トマト」の現在から未来の共有

不安定な気候の中でも安定出荷や高品質を実現する「王様トマト」シリーズ。

「麗月」など主力品種の特性の紹介と併せて、生産、流通へのメリット、加工業務への展開など、各所で力を発揮する「王様トマト」の可能性について紹介します。

- ・ 台木トマト「グランシールド」「アシスト」

テーマ：安定生産に向けた台木トマトの品種選択

不安定な気候が続く、厳しい栽培環境となっている今日、台木トマトも適切に品種を選択することが重要です。栽培環境に応じた台木トマトの使い分けを紹介します。

- ・ 環境制御システム「Arspout (アルスプラウト)」

テーマ：あなたに寄り添う環境制御システム ～ Arspout ～

DIY型で生産者の実情に合わせた制御を実現し、生産者の省力化に貢献します。

本展示会では「Arspout」を活用した「トマト夏秋産地の土壌病害対策事例」や「試験場や産地の方と実現した養液栽培時の水管理・環境負荷解決方法」など、「Arspout」が実現できる課題解決方法も併せて提案します。

- ・ 育苗資材「ジフィーセブンC」

テーマ：イチゴ育苗の救世主

「真夏の暑い時期でも高品質なイチゴ苗が作れる」など、評価の声をいただく育苗資材「ジフィーセブンC」。同商品を活用した「イチゴの栽培事例」を紹介します。

- 
- 株式会社 サカタのタネ 〒224-0041 横浜市都筑区仲町台2-7-1
  - <https://corporate.sakataseed.co.jp/>
- 